

# モノマガ人のソト遊びパートナー 運べる電気でガチに遊ぶ

現在のライフスタイルにおいて電気が不可欠なのは当たり前。アウトドアからインドアまで、どんなシチュエーションだろうが電気がなければ話にならない！思い切りガチな遊びを追求するモノマガ人ならば、もはや電気は携帯するのではなく存分に持ち運ぶ。そんな時代がやって来てつた！  
モデル／RYO(TYCOON) 写真／熊谷義久 文／モノマガジン編集部

800号  
もう一度マスターピース  
が傑作



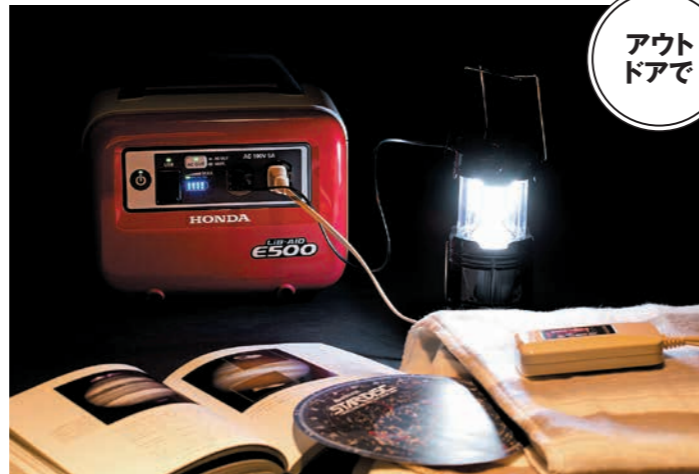
イザというときではなく遊べる電気が欲しい！

普段使いのスマホを充電するモバイルバッテリーならひとつやふたつ、いつでも持ち歩いているけど、アクティビティを楽しむとつたら果たしてどうだろうか？ 郊外や街中など場所を選ばずに家電を便利に使って楽しみたいモノマガ人の相棒として、モバイルバッテリーだけでは力不足なのは否めない。だからといって本格的な発電機やクルマ用の鉛バッテリーを工夫しながら使うのはスマートじゃない。そんな便利さを重視するモノマガ人に絶対オススメしたいのが、ホンダのハンディータイプ蓄電機「LiB-AID E500」だ。

今までにない発想で「自宅のコンセントをそのまま持ち運ぶ」ように気軽に使えるのが特長だ。家庭用コンセントで充電して最大で500W、100Wの機器なら約3時間分の電気が取り出せる。このLiB-AIDは重さなんと5.3kgだから持ち運ぶのもラクチンだ。持ちやすいハンドルタイプでコンパクトサイズだから保管場所にも困らないシロモノ。アウトドアでの使用はもちろん、クルマや家の中でもさまざまな場所に持ち出して使える。クルマのアクセサリソケットを使って移動中にも充電できるのだから、即使える！

## ドライブ中でも充電OK。着いたらすぐに使える

コンパクトサイズだから省スペースでの車載もOK。クルマのアクセサリソケットを使って移動しながら充電できるので到着後、即使える！



アウトドアで

これからの季節、屋外で流星群の観測などアウトドアを楽しむときにかなり役立つ。卓上型LEDランタン(12Wで約10~14時間使用)の照明は座標などを確認するときに便利。寒いときには電気毛布(55Wで約4時間使用)だって手軽に使える利便性の高さがかくウレシイ。



ガーデニングに

庭先の芝生の手入れなど、ちょっとしたガーデニングでも活躍してくれる。芝生を刈るグラspbリカン(130Wで約2時間使用)も延長コードなしで使えるから離れた場所でもOK。コード式の電動ツールで作業をしながら、同時にバッテリー式ガーデンツールの充電も可能だ。

さまざまなシーンで使えるマルチパーパスさが魅力

海に



ビーチでも持ち運びできる蓄電機がその利便性を大いに発揮する。扇風機(18Wで約9~15時間)があれば涼しく過ごせし、デジタルカメラやビデオのバッテリー充電にも重宝する。1Lの電気ポット(430W)で約3回もお湯も沸かせるのだ！

DIYに



いつでもどこでも電動工具が使えるから、自宅でも出先でも気軽にDIYできる。小型電動ドライバー(30W)が使えるなら、ちょっとした修理も簡単。別売りの専用コードを利用してれば、LiB-AIDを2台接続して最大1000Wまでの出力が可能だ。

停電時に



イザというときには電気の有難さを痛感する。停電が長いときは正確な情報を得ることが大切だ。リベイドなら家族みんなのスマホやタブレットをまとめて充電できる。また、最大出力が500Wだから、なんとリビングの大型テレビまで繋いで使える！

## ハンディータイプ蓄電機「LiB-AID(リベイド)E500」

価格7万9920円  
価格8万6400円  
(アクセサリソケット充電器付き)



サイズ/縦248mm×横266mm×奥行182mm  
色/レッド、ブラック、ホワイト  
最大出力/500W(VA) 定格出力/300W(VA)  
重量/5.3kg 運転時間/300W:約1時間、500W:約35分